



2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日

上場会社名 協立電機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6874 URL <https://www.kdwan.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 信之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 伸太郎 (TEL) 054-288-8899
定時株主総会開催予定日 2024年9月26日 配当支払開始予定日 2024年9月27日
有価証券報告書提出予定日 2024年9月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期の連結業績 (2023年7月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	34,361	2.2	2,451	7.8	2,635	11.1	1,768	15.6
2023年6月期	33,616	18.7	2,273	50.5	2,371	47.9	1,530	43.9

(注) 包括利益 2024年6月期 2,081百万円(12.0%) 2023年6月期 1,858百万円(68.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年6月期	439.43	—	10.4	8.7	7.1
2023年6月期	380.23	—	10.0	8.6	6.8

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 一百万円 2023年6月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	30,944	18,779	58.0	4,459.45
2023年6月期	29,764	17,096	54.4	4,023.22

(参考) 自己資本 2024年6月期 17,945百万円 2023年6月期 16,190百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	2,569	△354	△875	7,946
2023年6月期	624	△780	△226	6,591

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年6月期	—	0.00	—	70.00	70.00	281	18.4	1.8
2024年6月期	—	0.00	—	90.00	90.00	362	20.5	2.1
2025年6月期(予想)	—	0.00	—	120.00	120.00		26.1	

3. 2025年6月期の連結業績予想 (2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	36,000	4.8	2,600	6.1	2,750	4.3	1,850	4.6	459.73

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規1社 (社名) Kyoritsu Holdings (Thailand) Co., Ltd.
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年6月期	4,369,200株	2023年6月期	4,369,200株
② 期末自己株式数	2024年6月期	345,137株	2023年6月期	345,056株
③ 期中平均株式数	2024年6月期	4,024,095株	2023年6月期	4,024,195株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年6月期の個別業績 (2023年7月1日~2024年6月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	20,532	1.6	1,618	0.7	2,024	11.6	1,536	20.9
2023年6月期	20,205	20.7	1,607	47.4	1,813	43.5	1,270	42.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期	381.82	—
2023年6月期	315.81	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	23,171	13,365	57.7	3,321.29
2023年6月期	21,915	11,862	54.1	2,947.72

(参考) 自己資本 2024年6月期 13,365百万円 2023年6月期 11,862百万円

2. 2025年6月期の個別業績予想 (2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	22,000	7.1	2,200	8.7	1,700	10.6	422.46

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用環境が改善される一方で、資源価格の高騰や円安による一部の原材料価格の高騰、これに加え中国経済の減速、長期化するウクライナや中東地域をめぐる情勢、インフレを背景とした各国金融政策等により、景気の先行きは依然として不透明感が拭えないまま推移いたしました。

当社グループとしましては、経営基本方針としている「One Stop Shopping」施策を更に拡充すべく、受注範囲の拡大及び収益性の向上を目指し、当社のビジネスモデルの強化に尽力しつつ、市場ニーズの変化を取り込むべく新たなマーケットへの準備、チャレンジをして参りました。多くの業務業態で人手不足が益々深刻化する環境下での省人・省力化需要に対し、自動化システム、特にロボットシステムに対する需要拡大、更にはロボットの作業範囲を広げるAIの急速な進展等、引き続き当社グループには強い追い風が吹いております。当連結会計年度においても引き続き国内外の製造業における設備投資意欲は依然として旺盛であり、需要超過の状況が続いております。

国内外における新規の設備投資・研究開発投資が一時的な波はあるにせよ、引き続き堅調に拡大しており、設備・研究開発投資依存型のビジネスモデルの当社グループ業績も多少の時差はあるものの堅調に推移しております。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は343億61百万円（前期比2.2%の増）となり、損益面としましては営業利益が24億51百万円（同7.8%の増）、経常利益が26億35百万円（同11.1%の増）、親会社株主に帰属する当期純利益が17億68百万円（同15.6%の増）と増収・増益になりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

(インテリジェントFAシステム事業)

インテリジェントFAシステム事業では、引き続きIoTを活用した設備投資の増大により各種検査装置が好調だったこと、ロボットシステムに代表される各種自動化システムの需要が拡大していること、「One Stop Shopping」施策が好調であり、資源価格高騰も省エネ・効率化投資への後押しとなったことに加え顧客のニーズの多様化・高度化も益々進み、本事業の付加価値は益々高まっていること等から業績は堅調に推移しました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当連結会計年度における売上高は128億97百万円（前期比12.1%の増）、営業利益は14億47百万円（同19.7%の増）と増収・増益になりました。

(IT制御・科学測定事業)

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向があります。当連結会計年度においては、新製品開発へ向けた顧客の研究開発投資は依然として旺盛であるものの、多くの製造現場で生産量の回復は一服感があり、生産設備への合理化投資は底堅いものはあるものの安定的な傾向で推移しました。

これらの結果、売上高は214億26百万円（前期比2.9%の減）、営業利益は13億29百万円（同1.0%の減）と減収・減益になりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産の合計額は、前連結会計年度末に比べ11億80百万円増加し、309億44百万円となりました。これは主として現金及び預金が増加したこと等によるものであります。

負債の合計額は、前連結会計年度末に比べ5億1百万円減少し、121億65百万円となりました。これは主として借入金の合計額が減少したこと等によるものであります。

純資産の合計額は、前連結会計年度末に比べ16億82百万円増加し、187億79百万円となりました。これは主として利益剰余金とその他の有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により得られた資金が投資活動及び財務活動により支出された資金の合計額を上回ったため、前連結会計年度末に比べ13億54百万円増加し、79億46百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、25億69百万円（前期は6億24百万円の収入）となりました。これは主として税金等調整前当期純利益が26億30百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、3億54百万円（前期は7億80百万円の支出）となりました。これは主として有価証券の償還による収入が1億円あった一方、有形固定資産の取得による支出が2億51百万円と無形固定資産の取得による支出が2億34百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、8億75百万円（前期は2億26百万円の支出）となりました。これは主として長期借入金の返済による支出が7億80百万円あったこと等によるものであります。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期
自己資本比率	52.8	56.1	56.2	54.4	58.0
時価ベースの自己資本比率	34.5	35.1	30.8	40.0	45.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	74.4	100.2	155.9	301.2	54.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	524.3	527.6	353.3	178.0	841.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

（注）1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2 株式時価総額は自己株式を除く期末発行済株式総数をベースに計算しております。

3 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

4 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業キャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界的な金融引き締めによる各国の経済情勢、中国の景気後退感等、様々な要因により世界経済への大きな影響があるものと考えております。更にウクライナや中東地域の情勢や半導体の供給不足の解消度合い、資源・原材料価格の高騰や国内外における物価の上昇等、当社を取り巻く経済環境は不透明感が拭えない厳しい状況が続くものと予想されます。

斯様な状況下、中期的な視点では、顧客のニーズは益々多様化され高度化されるものの、現在の人手不足感の中で社会全体では省人・省力化投資の流れが一層加速していくものと考えております。将来に渡る労働力不足、特に生産現場での労働力不足は時間の経過とともに深刻になっており、昨今の経済環境下での省力・省人化投資への需要は、想像以上に新たな形・場所で増え続けていくものと考えております。これに加え、現在の資源価格の高騰についても、より一層の省エネ・省資源を目指した設備投資は加速していくものと思われまます。また、CASE・EVに代表される輸送機業界における研究開発投資は益々勢いを増しております。

更にAIとロボットの相乗効果によるロボット作業範囲の拡大と高度化、IoTの普及拡大からその活用範囲の深耕等、新たなイノベーションが次々に生まれる中、システムの高度化・効率化等が引き続き革命的に進行しております。これらの多くは、当社グループのビジネスエリアの中核部分で起きており、当社グループにとっては技術革新とその進行によって新規ビジネスが創造されるという非常に有利な追い風が吹いています。

このような環境下、当社グループは経営諸施策を着実に実行し、業績の向上と企業価値増大に努めるとともに、事業を通じて社会貢献にも取り組んで参ります。

次期の連結業績の見通しにつきましては、売上高は前期比4.8%増の360億円を予想しており、営業利益は6.1%増の26億円、経常利益は4.3%増の27億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は4.6%増の18億50百万円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

株主への利益配分に関しましては、長期的な視野に立ち安定的且つ継続的な配当とその増加を重視するとともに、適正な利益配分の継続を基本としております。また内部留保につきましても適正な水準での充実を図り、新製品の開発・新技術の研究の他、海外も含めた事業拡大へ向けた戦略的投資に対して積極的に投資し、企業価値の増大によって株主への還元を図る所存であります。

2024年6月期の配当に関しましては、株主の皆様へのより多くの還元を図るべく、当期末は普通配当1株当たり90円とすることを2024年9月26日に予定している第66回定時株主総会にご提案申し上げる予定でおります。

また、次期の配当につきましては、上記の方針に基づき1株当たり120円に増配することを予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の企業間及び期間での比較可能性を確保するため、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,600,069	7,755,600
受取手形、売掛金及び契約資産	8,890,378	8,547,079
電子記録債権	2,921,388	2,717,362
有価証券	100,000	300,000
商品及び製品	916,695	851,986
仕掛品	572,440	548,541
原材料	657,719	770,683
短期貸付金	28,525	4,000
その他	354,263	231,267
貸倒引当金	△72,775	△14,850
流動資産合計	20,968,704	21,711,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,363,354	1,423,435
車両運搬具（純額）	36,854	31,917
土地	4,223,520	4,234,376
建設仮勘定	-	89,507
その他（純額）	204,791	217,061
有形固定資産合計	5,828,519	5,996,298
無形固定資産	168,250	365,086
投資その他の資産		
投資有価証券	1,847,677	1,994,043
長期貸付金	295,214	340,785
繰延税金資産	272,482	159,521
その他	663,864	694,770
貸倒引当金	△280,371	△317,476
投資その他の資産合計	2,798,866	2,871,644
固定資産合計	8,795,637	9,233,029
資産合計	29,764,342	30,944,700
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,032,613	5,783,406
電子記録債務	2,115,953	2,126,527
短期借入金	300,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	800,000
未払法人税等	583,258	373,896
未払消費税等	191,926	245,530
工事損失引当金	-	6,160
賞与引当金	190,240	199,568
役員賞与引当金	58,450	66,050
その他	1,089,316	1,490,136
流動負債合計	11,161,758	11,691,275

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
固定負債		
長期借入金	980,000	-
退職給付に係る負債	433,239	411,159
繰延税金負債	48,933	19,073
その他	43,583	44,051
固定負債合計	1,505,756	474,284
負債合計	12,667,515	12,165,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,872,124	1,893,885
利益剰余金	12,865,596	14,352,216
自己株式	△425,097	△425,360
株主資本合計	15,754,063	17,262,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	363,399	569,208
為替換算調整勘定	70,444	96,981
退職給付に係る調整累計額	2,125	16,754
その他の包括利益累計額合計	435,969	682,945
非支配株主持分	906,793	834,012
純資産合計	17,096,827	18,779,140
負債純資産合計	29,764,342	30,944,700

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
売上高	33,616,270	34,361,619
売上原価	27,207,632	27,598,838
売上総利益	6,408,637	6,762,780
販売費及び一般管理費	4,135,376	4,311,115
営業利益	2,273,261	2,451,665
営業外収益		
受取利息	3,406	5,821
受取配当金	42,208	45,504
仕入割引	33,020	32,568
為替差益	7,193	12,554
補助金収入	-	45,288
貸倒引当金戻入額	-	20,820
雑収入	21,037	27,289
営業外収益合計	106,865	189,848
営業外費用		
支払利息	3,506	3,052
売上割引	3,541	2,676
雑損失	1,729	132
営業外費用合計	8,777	5,861
経常利益	2,371,349	2,635,652
特別利益		
固定資産売却益	2,770	295
投資有価証券売却益	893	-
特別利益合計	3,663	295
特別損失		
固定資産除却損	2,268	278
投資有価証券売却損	-	5,263
投資有価証券評価損	21,113	-
特別損失合計	23,382	5,542
税金等調整前当期純利益	2,351,631	2,630,405
法人税、住民税及び事業税	812,716	785,733
法人税等調整額	△44,825	△3,573
法人税等合計	767,890	782,159
当期純利益	1,583,740	1,848,245
非支配株主に帰属する当期純利益	53,615	79,935
親会社株主に帰属する当期純利益	1,530,125	1,768,310

連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
	(単位：千円)	
当期純利益	1,583,740	1,848,245
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	160,380	179,708
為替換算調整勘定	105,907	38,669
退職給付に係る調整額	8,151	14,629
その他の包括利益合計	274,439	233,007
包括利益	1,858,180	2,081,253
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,752,065	2,015,286
非支配株主に係る包括利益	106,115	65,966

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の 有価証券 評価差額 金	為替換 算調整 勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	1,441,440	1,872,124	11,246,213	△424,862	14,134,915	220,056	-	△6,026	214,029	650,880	14,999,825
当期変動額											
剰余金の配当	-	-	△221,333	-	△221,333	-	-	-	-	-	△221,333
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	1,530,125	-	1,530,125	-	-	-	-	-	1,530,125
連結範囲の変動	-	-	310,591	-	310,591	-	-	-	-	-	310,591
自己株式の取得	-	-	-	△234	△234	-	-	-	-	-	△234
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	143,343	70,444	8,151	221,939	255,913	477,852
当期変動額合計	-	-	1,619,383	△234	1,619,148	143,343	70,444	8,151	221,939	255,913	2,097,001
当期末残高	1,441,440	1,872,124	12,865,596	△425,097	15,754,063	363,399	70,444	2,125	435,969	906,793	17,096,827

当連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の 有価証券 評価差額 金	為替換 算調整 勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	1,441,440	1,872,124	12,865,596	△425,097	15,754,063	363,399	70,444	2,125	435,969	906,793	17,096,827
当期変動額											
剰余金の配当	-	-	△281,690	-	△281,690	-	-	-	-	-	△281,690
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	1,768,310	-	1,768,310	-	-	-	-	-	1,768,310
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	-	21,761	-	-	21,761	-	-	-	-	-	21,761
自己株式の取得	-	-	-	△263	△263	-	-	-	-	-	△263
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	205,809	26,537	14,629	246,976	△72,781	174,194
当期変動額合計	-	21,761	1,486,620	△263	1,508,118	205,809	26,537	14,629	246,976	△72,781	1,682,313
当期末残高	1,441,440	1,893,885	14,352,216	△425,360	17,262,182	569,208	96,981	16,754	682,945	834,012	18,779,140

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,351,631	2,630,405
減価償却費	198,013	237,805
為替差損益(△は益)	△1,187	△1,560
貸倒引当金の増減額(△は減少)	31,023	△20,820
賞与引当金の増減額(△は減少)	64,000	9,328
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	11,100	7,600
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,184	△1,222
受取利息及び受取配当金	△45,614	△51,326
支払利息	3,506	3,052
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,770	△295
有形及び無形固定資産除却損	2,268	278
投資有価証券売却損益(△は益)	△893	5,263
投資有価証券評価損益(△は益)	21,113	-
補助金収入	-	△45,288
売上債権の増減額(△は増加)	△2,580,238	551,396
棚卸資産の増減額(△は増加)	△348,177	△13,834
仕入債務の増減額(△は減少)	1,352,364	△242,221
その他	85,867	437,959
小計	1,151,191	3,506,520
利息及び配当金の受取額	40,429	49,950
利息の支払額	△3,506	△3,052
法人税等の支払額	△563,902	△992,524
法人税等の還付額	-	8,602
営業活動によるキャッシュ・フロー	624,212	2,569,497
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	-	△98
有形固定資産の取得による支出	△405,947	△251,790
有形固定資産の売却による収入	34,305	1,532
無形固定資産の取得による支出	△66,714	△234,318
有価証券の償還による収入	-	100,000
投資有価証券の取得による支出	△219,566	△18,875
投資有価証券の売却による収入	2,181	27,399
貸付けによる支出	△193,429	△65,200
貸付金の回収による収入	68,917	39,725
補助金の受取額	-	45,288
その他	-	1,462
投資活動によるキャッシュ・フロー	△780,253	△354,875
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	300,000	300,000
長期借入れによる収入	800,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,100,000	△780,000
自己株式の取得による支出	△234	△263
配当金の支払額	△219,970	△280,126
非支配株主への配当金の支払額	△6,340	△59,516
非支配株主からの払込みによる収入	-	4,477
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△59,969
財務活動によるキャッシュ・フロー	△226,545	△875,397

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,094	15,713
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△381,492	1,354,938
現金及び現金同等物の期首残高	6,812,788	6,591,824
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	160,528	-
現金及び現金同等物の期末残高	6,591,824	7,946,762

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主としてITとFAの融合領域ともいべきインテリジェントFAシステムビジネスを事業の中核としており、製造現場、研究開発部門、品質管理部門等で必要とする機器を開発、さらにシステム化し、製造業を主とした顧客に対して高次元における最適ソリューションプロバイダーになることを目指しております。

当社グループは、提供する製品・サービスの特性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「インテリジェントFAシステム事業」、「IT制御・科学測定事業」の2つを報告セグメントとしております。

即ち、主として製造業の研究開発や生産現場に必要な各種機器を開発し或いはネットワーク化しITシステムにより自動制御する技術の中核として開発された製品・システム類等に関連するビジネス分野を「インテリジェントFAシステム事業」としており、その関連製品である計測器、科学センサー、科学分析等を行う各種機器類に関連するビジネス分野を「IT制御・科学測定事業」としております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	インテリジェント FAシステム事業	IT制御・科学 測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,502,923	22,076,211	33,579,134	37,135	33,616,270
セグメント間の内部 売上高又は振替高	575,932	684,116	1,260,048	74,027	1,334,076
計	12,078,855	22,760,328	34,839,183	111,163	34,950,346
セグメント利益	1,209,855	1,343,347	2,553,203	95,026	2,648,229
セグメント資産	9,885,590	9,953,046	19,838,636	753,293	20,591,930
その他の項目					
減価償却費	123,954	49,411	173,365	8,720	182,086
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	566,396	212,160	778,556	—	778,556

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	インテリジェント FAシステム事業	IT制御・科学 測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,897,949	21,426,562	34,324,511	37,107	34,361,619
セグメント間の内部 売上高又は振替高	276,480	368,190	644,671	67,202	711,873
計	13,174,430	21,794,752	34,969,182	104,309	35,073,492
セグメント利益	1,447,819	1,329,911	2,777,730	89,957	2,867,688
セグメント資産	10,641,059	9,140,951	19,782,010	750,301	20,532,312
その他の項目					
減価償却費	160,167	53,041	213,208	9,139	222,348
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	129,432	152,305	281,737	—	281,737

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	34,839,183	34,969,182
「その他」の区分の売上高	111,163	104,309
セグメント間取引消去	△1,334,076	△711,873
連結財務諸表の売上高	33,616,270	34,361,619

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,553,203	2,777,730
「その他」の区分の利益	95,026	89,957
全社費用	△374,968	△416,023
連結財務諸表の営業利益	2,273,261	2,451,665

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,838,636	19,782,010
「その他」の区分の資産	753,293	750,301
全社資産	9,172,411	10,412,388
連結財務諸表の資産合計	29,764,342	30,944,700

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での余剰運用資金（現金及び有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	173,365	213,208	8,720	9,139	15,927	15,457	198,013	237,805
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	778,556	281,737	—	—	18,383	16,324	796,939	298,062

(注) 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に総務部門等管理部門に係る費用及び投資であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり純資産額	4,023円22銭	4,459円45銭
1株当たり当期純利益	380円23銭	439円43銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	17,096,827	18,779,140
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	906,793	834,012
(うち非支配株主持分)	(906,793)	(834,012)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	16,190,033	17,945,127
普通株式の発行済株式数(株)	4,369,200	4,369,200
普通株式の自己株式数(株)	345,056	345,137
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	4,024,144	4,024,063

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,530,125	1,768,310
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,530,125	1,768,310
期中平均株式数(株)	4,024,195	4,024,095

(重要な後発事象)

該当事項はありません。